

広報

# みなみいづ 10

2014

No.531

「はじめての稻刈り！  
たくさんとれたよ！」





## 行政報告（要旨）

### 1 総合防災訓練

本年度の県総合防災訓練は、賀茂地域1市5町をメイン会場として、8月31日午前8時30分頃、南海トラフ巨大地震が発生し、最大震度6強が観測され、建物倒壊や火災、大津波の来襲等著しい被害が発生、主要道路が通行不能となり、賀茂地域全体が孤立したという想定で実施されました。

町では5つのエリアを訓練会場として、自主防災会の皆様や防災関係機関及び町職員等、総勢約800人が訓練に参加しました。

弓ヶ浜海水浴場では津波避難タワーへの避難訓練、ふるさと公園では災害救助犬による救出訓練、南伊豆東小学校、同中学校では県知事の視察・督励のなかでの救護所・避難所開設運営訓練、妻良地区では海上保安庁による負傷者の搬送訓練、差田グラウンドでは自衛隊、米海兵隊の救援部隊の進出訓練等が行われました。

今後とも、「自助・共助・公助」を合言葉に、一人ひとりが主体的に行行動することにより地域や町を挙げて、災害に強い安全・安心のまちづくりを推進してまいります。

### 2 地熱資源の活用

町が申請していた地熱開発理解促進関連事業支援補助金及び地熱資源開発調査事業費助成金の交付決定通知書を7月28日に受理しました。

委託については、総合評価落札方式一般競争入札により地熱開発理解促進関連事業は三井不動産・

パシフィックコンサルタンツ共同企業体、地熱資源開発調査事業は三井不動産・パシフィックコンサルタンツ・地熱エンジニアリング共同企業体が落札し、7月30日に契約締結しました。契約額は、地熱開発理解促進関連事業は税込価格8,316万円、地熱資源開発調査事業は税込価格9,721万5,120円です。

今後、町民の皆様にはワーキンググループ、見学会、講演会等への参加のほか調査事業に伴う御理解・御協力をお願ひいたします。

### 3 健康福祉センター建設整備事業

健康福祉センター建設ワークショップを立ち上げ、23名の町民の参加をいただき5月24日から7回の会議を開催し、7月31日に旧中央公民館跡地を健康福祉センターの建設候補地とする提案を受けました。

提案内容は、全町民が自由に利用でき、交流、癒し、くつろぎ、食、教育などを機能として備え、大きめのホール、温泉を活用した施設整備を目指すべきであるとしています。

また、健康福祉センター建設検討委員会を立ち上げ、公募委員2名を含む学識経験者等14名により検討をお願いし、3回の委員会を開催し、8月22日、「南伊豆町健康福祉センターの整備に関する提言書」としてまとめていただきました。

提言書の主な内容は、『(1)建設地について 旧中央公民館跡地が適地である。(2)整備方法について

保健、福祉機能の高度化が図れることや町民が利用できる施設整備等が可能であれば、特別養護老人ホームとの合築の方法により整

備することが望ましい。(3)規模と機能について 保健機能、子育て支援機能、社会福祉協議会及び同協議会介護保険事業所の福祉機能、及び隣接する図書館を活用できる文化機能を有し、「温泉」の利用について検討し、事務スペース、ホールおよび倉庫を確保し、約700平方メートルの規模とすることが望ましい。』となっています。

町では、建設検討委員会からの提言等を踏まえ、健康福祉センターの建設は旧中央公民館跡地を整備予定地とし、整備方法については、特別養護老人ホームとの合築の方法により進めしていくことを、8月26日、庁議に諮り決定いたしました。

健康福祉センターの施設整備規模、機能については、今後、県及び杉並区と協議し検討してまいりたいと考えています。

整備時期は、第6次介護保険事業計画の最終年度にあたる平成29年度には開設できるよう事業を推進してまいります。

### 4 石廊崎ジャングルパーク跡地の利用計画

町では、町内外36名のメンバーにより昨年11月から7回にわたってワークショップを開催し、本年3月25日に利用構想提言書を提出していただきました。

利用構想提言書は、誰もが行きたくなる石廊崎をテーマに、大自然を活かした自然公園とすることをコンセプトとして、石廊崎集落及び周辺地域まで含めた提言書となっています。

本年度は、この利用構想提言書をもとに、より具体的な基本計画を策定するため、町内産業団体の役員、有識者等13名を構成員とし

たジャングルパーク跡地利用計画審議会を開催するとともに、町内外30名程度のメンバーによる第2次ワークショップを開催してまいります。

今後は、本年度末までに第2次ワークショップ及び当該審議会を経て、新生石廊崎の実現に向けて有意義な基本計画を策定できるよう尽力してまいります。

## 5 一條・稻梓線道路建設促進決起大会

7月29日、役場湯けむりホールにおいて、「一條・稻梓線道路建設促進期成同盟会主催により、「一條・稻梓線道路建設促進決起大会」が開催され、当該道路は災害時の緊急避難路及び観光客誘致のための道路として伊豆南部地域にとって重要であり、必要不可欠であることを全員で再確認しました。

今後の活動については、顧問の森竹治郎県議会議員の助言等を受けながら、県への要望活動を実施し、県関係機関及び下田市とともに調査・研究をしながらルート計画の策定等を目指してまいります。

## 6 産業振興

### (1)イベント等の開催状況

6月29日に「第1回南伊豆・弓ヶ浜オープンウォータースイム大会」が開催され、全国各地から60人の参加がありました。また、9月14日開催予定の「第1回南伊豆・弓ヶ浜OWS国際マスターズ大会」には、海外から参加が予定され、歓迎の前夜祭「黒潮ウエルカムファンクション」を開催予定です。さらに10月5日には「第1回南伊豆・弓ヶ浜アクアスロン大会」が予定されています。「弓ヶ浜ビー

### 観光施設等の入込状況

区分	平成26年度(人)	平成25年度(人)	前年度比(%)
海水浴場	27,070	18,783	144.12
宿泊施設	57,737	57,112	101.09
観光施設	43,389	45,685	94.97
各種イベント	886	1,172	75.60
温泉施設	30,490	30,542	99.83
合計	159,572	153,294	104.10

チバレー大会」は、9月6日、7日に開催され、全国各地から420人の参加があり、400人余に町内へ宿泊していただきました。

加えて、7月19日から8月31日まで弓ヶ浜海水浴場において、オーストラリア人アンソニー・エドワード・ケリー氏と湊区の共同による国内初の大型海上アスレチック「弓ヶ浜スプラッシュウォーターパーク」が開設され、テレビや新聞等の各種メディアに取り上げられ、前年の入込客数をはるかに上回る結果となり、夏の誘客の核になったと考えています。

### (2)世界ジオパーク認定に向けた進捗状況等

8月28日に、日本ジオパーク委員会から、「伊豆半島ジオパーク」の世界ジオパークネットワークへの推薦決定を受けました。

今後は、来年度の世界ジオパーク認定を受けるため、「伊豆半島ジオパーク推進協議会」を中心として、住民、各市町及び県が今まで以上の連携を図り、中央拠点施設の建設推進及び協議会事務局体制の充実・拡充等をはじめとした受け入れ態勢の整備並びにエリア全体の一体感の醸成など、より一層取り組んでまいります。

### (3)観光施設等の入込み状況

弓ヶ浜海水浴場において、「弓ヶ浜スプラッシュウォーターパーク」が開設されたことにより、本町を訪れる観光客数が増加しています。(詳細は下表のとおりです。)

## 7 ポイント制古紙回収機の設置

4月から庁舎内に設置した古着回収箱は、7月末現在16トンの搬入、同時期に役場庁舎及び小中学校に設置したざつ紙回収箱は、

1.3トンの回収、役場駐車場に設置し、7月22日から運用開始した、自治体では県下初となるポイント制古紙回収機は、400世帯以上にポイントカードが発行され、約10トンの回収がありました。

これらの取組により、直近3か年度の同時期と比べ、焼却ごみが約12トンの減量、資源ごみは約16トンの增量につなげることができました。

今後、生ごみの再資源化も視野に入れ、「ごみゼロ社会」の実現を目指してまいりたいと考えています。

## 8 滞納処分強化対策

### (1)平成25年度町税徴収率

平成25年度町税の収入額は9億8,454万円となり、対前年度比で1.90%の増となりました。

また、徴収率は平成24年度の89.23%から89.31%と、僅かですが上昇しています。

主な要因は、個人住民税に大口納税者があったこと、静岡地方税滞納整理機構による徴収支援、県経営管理部財務局税務課派遣職員と連携した徴収強化の取組などが挙げられます。

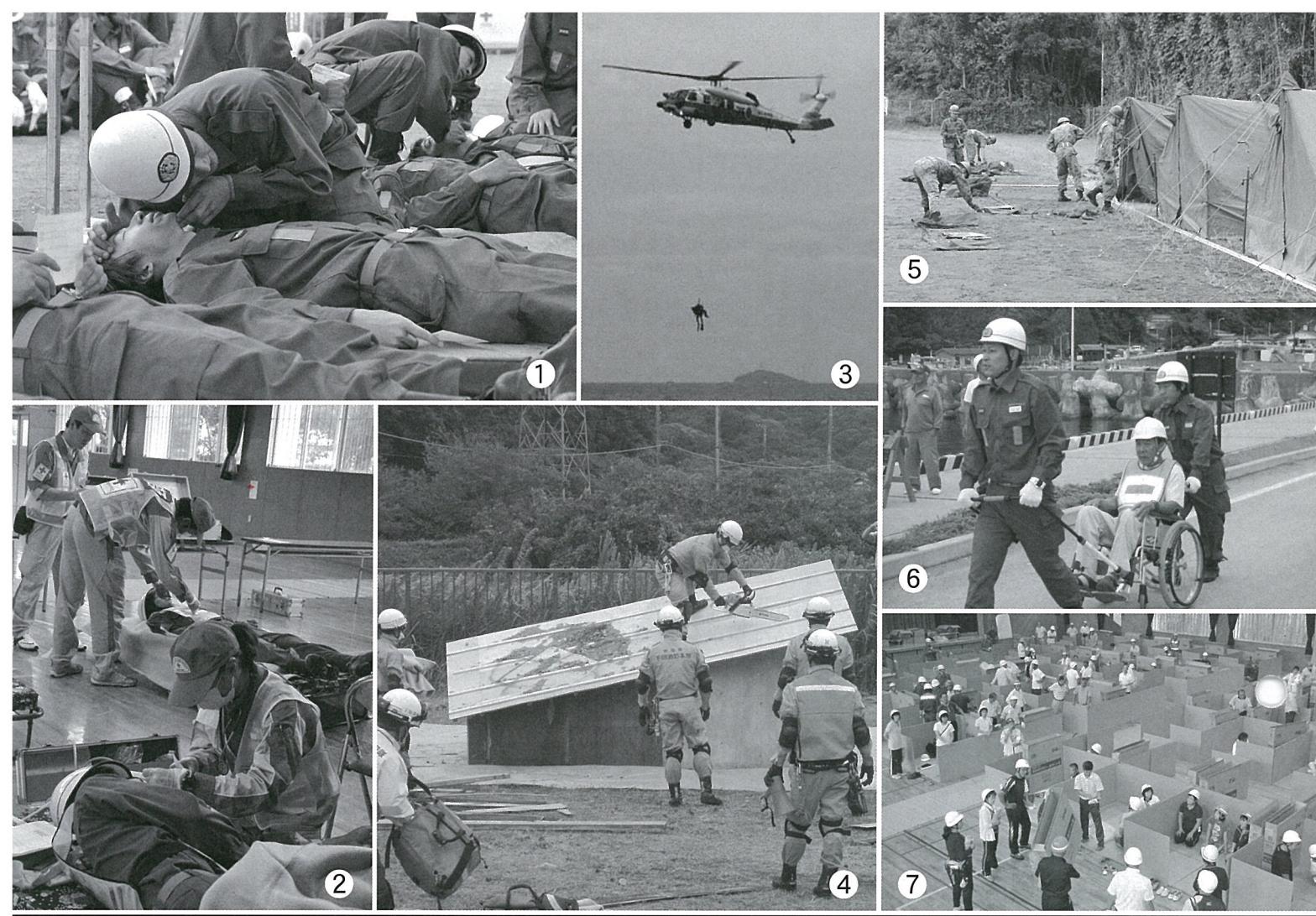
今後も、県個人住民税徴収対策本部会議等関係機関からの御指導、御支援をいただきながら、滞納整理強化月間の11月、12月に向けて県及び県下35市町による組織的な連携強化を図り、さらなる税の徴収率向上及び公平性確保に努めてまいります。

### (2)コンビニエンスストア

#### 収納等の状況

平成26年度からコンビニエンスストアでの収納取扱いを開始しました。本年4月からの利用状況は、個人住民税868件、固定資産税4,229件、軽自動車税1,230件、国民健康保険税71件となっており、納付総数の約30%を占めています。

今後は、同一の納付書で指定金融機関、コンビニエンスストア及び郵便局の全てに対応可能となるよう調整し、更なる利便性の向上に努めるとともに、収納事務のより一層の効率化に努めてまいります。



# 大規模災害に備える。

## 地震！そのときどうする

### 家の中では？

#### ○ 出口と身の安全を確保

窓やドアを開け、出口を確保します。慌てて外に出ると、割れたガラスなどが降ってきたり、塀が倒れたり、思わぬケガをします。丈夫なテーブルや机の下などに避難するか、頭部をカバンなどで保護するなど、身の安全を確保してください。

#### ○ 火の始末、電源オフ

揺れが収まったら火の始末、ガスの元栓を閉めましょう。また、避難するときは電化製品のプラグは抜いておきましょう。火事の発生を防止します。

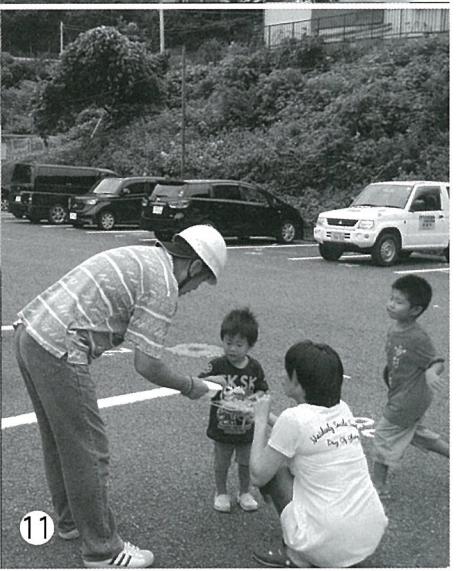
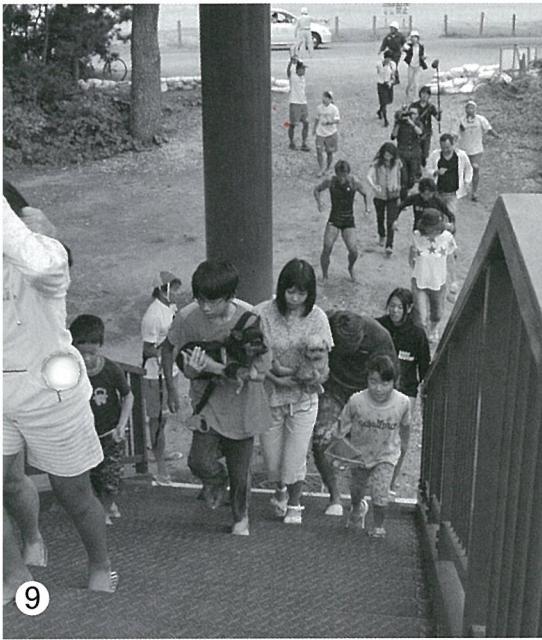
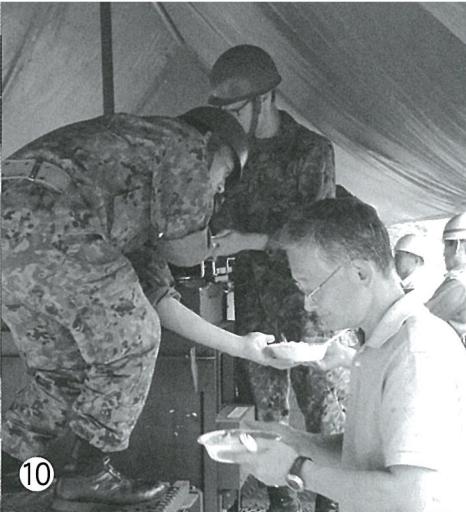
### 外出しているときは？

#### ○ 落下物に注意しましょう

カバンや手荷物などで頭を守り、瓦や割れたガラス、ブロック塀や自動販売機などが倒れてこないか注意してください。電柱なども危険ですので離れてください。

#### ○ 運転中は徐々に減速をしましょう

車の運転中は徐々に減速し、道路の左側に車を停車し、キーは付けたままドアロックせず、避難しましょう。車を離れるときは、連絡先を見やすいところに残し、車検証などの貴重品は持つ出ましょう。



- 1 負傷者へのスタートトリアージ訓練
- 2 救護所開設による負傷者の救護訓練
- 3 海上自衛隊ヘリによる捜索救助訓練
- 4 倒壊家屋の捜索救助訓練
- 5 陸上自衛隊宿営地設営訓練
- 6 負傷者の搬送訓練
- 7 避難所設営・運営訓練
- 8 段ボール間仕切りを使った避難生活体験
- 9 津波避難タワーに避難する訓練参加者
- 10 自衛隊の炊事車で作ったカレーの炊出し
- 11 パンの缶詰などの非常食の試食
- 12 災害救助犬による捜索救助活動

# 静岡県・賀茂地域総合防災訓練

8月31日（日）、静岡県・賀茂地域の市町共催による総合防災訓練を実施しました。南伊豆町では、南海トラフ巨大地震が発生した場合を想定し、地震から概ね72時間以内に実施する災害応急対策について、多会場分散実践型の実動訓練を実施し、自主防災組織を中心とした地域の防災体制の確立と、県・市町と防災関係機関との連携強化を図りました。

## 南伊豆町メール配信サービス登録のご案内

町では、住民のみなさんの携帯電話やパソコンへ、行政情報のメール配信サービスを行っています。防災情報や町からのお知らせ情報を知りたいという方は、ぜひ登録をしてみてください。

※携帯電話で迷惑メール対策をされている場合は、

下記の2点についてご確認／設定をお願いします。

- 1 「sg-m.jp」ドメインからのメール受信を許可する設定にしてください。
- 2 URL付きメールの受信を許可する設定にしてください。

- 1 下記QRコードを読み取り、空メールを送信



(QRコードが読み取れない場合は、[t-minamiizu@sg-m.jp](mailto:t-minamiizu@sg-m.jp)に空メールを送信してください)

- 2 折り返しメールが届いたら、メールのURLをクリック

- 3 配信希望情報に印を入力し、内容を登録する

- 4 登録完了のお知らせメールが届く⇒登録完了！

# 防災特集

## 再確認！

# 土砂災害から身を守る

近年、全国各地で、局地的な集中豪雨、台風による被害が増えています。

今後も気象の変化に伴い、梅雨の時期のみならず、土砂災害が発生する頻度・規模の増大などが予想されます。

悲惨な土砂災害から自分の命を守るのは自分自身です。日頃から自宅付近の危険箇所や避難路の確認など土砂災害に対する十分な備えをしておきましょう。

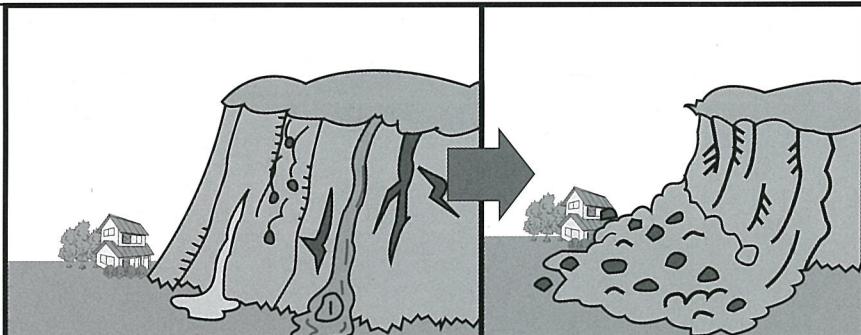
### 再確認① 土砂災害の種類と前兆現象

#### ◎がけ崩れ

急ながけが突然崩れだし、家屋や道路を押しつぶします。

前兆現象

- ・がけから水が湧き出している。
- ・がけから小石が落ちてくる。
- ・がけに割れ目や裂け目ができる。

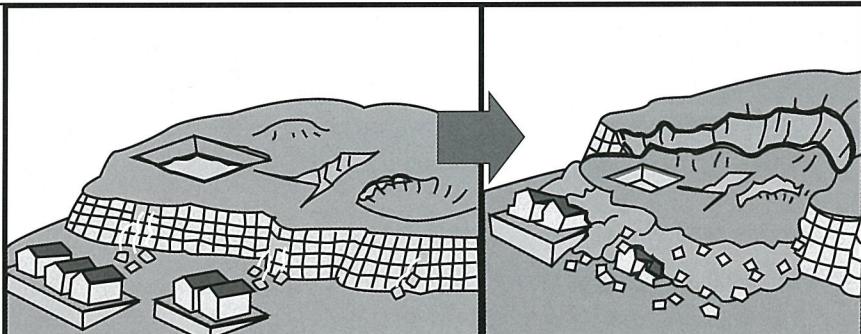


#### ◎地すべり

広範囲にわたって斜面がそのまま滑り出し、家屋や道路を押しつぶします。

前兆現象

- ・斜面に段差や亀裂が生じている。
- ・石積みの斜面の局部的な崩落。
- ・局部的な沈下、隆起、亀裂の発生。

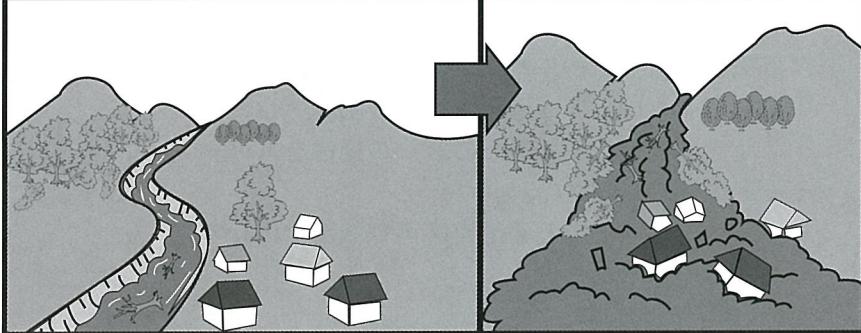


#### ◎土石流

大量の土砂が水とともに沢から流れ出し、家屋や道路を押しつぶします。

前兆現象

- ・立ち木の裂ける音、巨大な石の流れる音が聞こえる。
- ・雨続きなのに、川の水位が急激に減少する。



## 再確認② 避難情報の違い

情報の種類	発令時の状況	住民に求める行動
自主避難	●災害の危険が迫っていると自ら判断した場合の避難となります。	●必要に応じて地域の公民館などに避難してください。 ●避難中の食事や生活必需品は自分で用意してください。 *避難所の開設が必要となります。区長さんや役場総務課防災室にご相談ください。
避難準備情報	●避難をするのに時間がかかるような要援護者は、避難を始めなければならない状況です。 ●人的被害が発生する可能性が高まっている状況です。	●高齢者、病人、障がいの方は支援者とともに避難所へ早めの避難を始めてください。 ●非常時持ち出し品を用意するなど、いつでも避難できるように準備してください。
避難勧告	●通常の避難ができる方についても、避難を始めなければならない状況です。 ●人的被害が発生する可能性がさらに高まっている状況です。	●避難所へ速やかに避難を始めてください。
避難指示	●災害の前兆現象の発生や切迫した状況から、人的被害が発生する可能性が非常に高まっている状況、または実際に人的被害が発生している状況です。	●避難中の方は確実に避難を完了してください。 ●いまだ避難していない方は、直ちに避難を始めてください。 ●時間的余裕がない場合は、2階への避難など生命を守る最低限の行動をしてください。

## 再確認③ 土砂災害ハザードマップの活用

土砂災害から避難するためには、事前に危険箇所や避難場所を確認しておくことが必要です。

土砂災害警戒区域と急傾斜地崩壊危険区域を表示したハザードマップは、町ホームページまたは静岡県統合基盤地理情報システムでご覧になります。

### 【南伊豆町ハザードマップ(平成17年作成)】

<http://www.town.minamiizu.shizuoka.jp/bunya/bosaigai/>

あなたが住んでいる地区における浸水や崖崩れなど、大雨による災害が発生する場所や状況を日頃から把握し、雨の降り方や浸水状況に注意して、危険を感じたら早めに自主的な避難を心がけましょう。なお、役場建設課にてA1版のハザードマップを無料配布しています。

### 【静岡県統合基盤地理情報システム】

<http://www.gis.pref.shizuoka.jp/>

区域についてもっと詳しく知りたい場合は、区域等の指定に関する図書を建設課または下田土木事務所で閲覧することができますので、お気軽にお尋ねください。



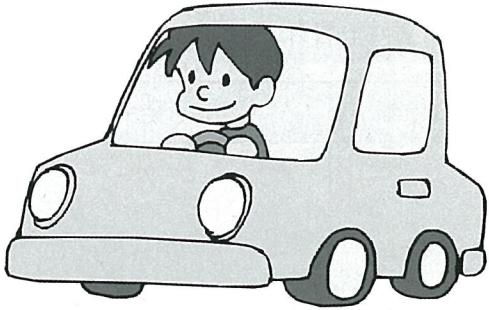
南伊豆町ハザードマップA1版 2枚組



静岡県統合基盤地理情報システム

問合せ 建設課 ☎ 62-6277  
下田土木事務所 企画検査課 ☎ 24-2113

# 平成27年4月1日から 軽自動車税が 変更になります



※全国一律で増額になります

軽自動車税とは、軽自動車等の所有者に対し、その主たる定置場所在の市区町村が課する税金です。

賦課期日は4月1日となり、軽自動車税は4月1日現在において現に軽自動車等を所有している者に對し、年税額で課せられます。

なお、賦課期日後に軽自動車を所有することとなった場合、または所有権を失うこととなった場合であっても、月割り課税は行われません。

## 税率改正

種 別	排 気 量	現 行	27年度から
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超90cc以下	1,200円	2,000円
	90cc超125cc以下	1,600円	2,400円
	ミニカー	2,500円	3,700円
二輪の軽自動車	125cc超250cc以下	2,400円	3,600円
二輪の小型自動車	250cc超	4,000円	6,000円
小型特殊自動車	農耕用	1,600円	2,400円
	その他	4,700円	5,900円

## 税率改正と経年車への重課

種 別	用 途	区 分	年税額※ 1	27年度から※ 2	重課税率※ 3
	三 輪		3,100円	3,900円	4,600円
四輪以上	乗 用	営業用	5,500円	6,900円	8,200円
		自家用	7,200円	10,800円	12,900円
	貨物車	営業用	3,000円	3,800円	4,500円
		自家用	4,000円	5,000円	6,000円

最初の新規検査年月は、車検証の ここに記載されています。		
平成 年		
車両番号	交付年月日	
	初度検査年月	
	自動車の種別	
	用 途	
	平成 23年 3月	
車台番号	乗車定員	
	最大積載量	
	車両質量	
	車両記	
名 品 式	原動機の型式	
	燃料の種類	
	燃費走行距離	
	前 軸 重	
又は名称		
所		
又は名称		

- ※ 1 平成27年3月31日以前に最初の新規検査を受けた車両
- ※ 2 平成27年4月1日以後に最初の新規検査を受けた車両
- ※ 3 平成28年度から適用  
最初の新規検査から13年を経過した車両が対象

問合せ 町民課 ☎ 62-6222

# 梅本町長のミニ集会

(ヤーコンの会、パドルスポーツ振興会、加納ボランティアお掃除隊、下賀茂老人会、弓ヶ浜ウクレレボーイズ、トリム体操)

町長が、町民の皆様のところに出向いて、まちづくりに資するための提言・提案等をお伺いする「ミニ集会」を開催しています。皆様からいただいたご提言・提案等の一部を紹介します。

**意見** ■出会い橋付近のスロープの辺りは、春の大潮の時に水が引いて川底が露わになり、牡蠣殻しゅんせつが多く危険だ。浚渫してほしい。

**回答** ■静岡県下田土木事務所にかけ合ってみる。

**意見** ■ハワイのハナウマベイが弓ヶ浜と似ている。そこに引っかけて町おこしができないか。

**回答** ■弓ヶ浜はオープンウォータースイミングで海外からの参加者もあり、弓ヶ浜の再生として今後考えていきたい。

**意見** ■河川の草刈りで刈った草の処理として、地中に埋めるか、焼却ができるか。

**回答** ■難しい。やぎの放牧等、他の対応について検討していく。

**意見** ■音楽フェスタは集客能力がある。南伊豆町でも開催してみてはどうか。

**回答** ■観光協会に話をする。

**意見** ■桜の木のなかには、一部腐ったり、枯れてしまっている木がある。

**回答** ■観光資産であるので、剪定をしっかりしていく。

**意見** ■南野川に木や草が生い茂っており、豪雨が来たら川が氾濫する可能性がある。

**回答** ■調査を行い、対応について検討する。

**意見** ■一部の地域で猪が出るが、檻をおいてもらえないか。

**回答** ■檻を置くよう検討する。

**意見** ■ふるさと寄附について、南伊豆町は特典がさみしい。

**回答** ■特典の中には伊勢海老などもある。当町の特典はポイント制となっており、寄附金額に応じたポイント分の特典をもらえる仕組みとなっている。

**意見** ■健康福祉センターの建設では、大人数でも体操が出来るスペースを確保してほしい。

**回答** ■共有スペースを広く取りたい。

## 受付中 梅本町長のいつでもどこでもミニ集会

**対象者** 原則として町内にお住まいで、2名以上のグループ

**申込方法** 開催する2週間前までに企画調整課まで申し込みを行ってください。

**開催場所** どこへでも出向きます。（自宅や公民館など）

**注意事項**

①皆さまの希望日時に合わせて日程調整をしますが、職務等の都合上、ご希望に添えない場合もあります。

②まちづくりに資するための提言・提案等を受けるものであるため、要望はご遠慮願います。

③内容によっては、その場で回答できない場合もあります。

④申込内容によっては、ミニ集会をお断りする場合もあります。

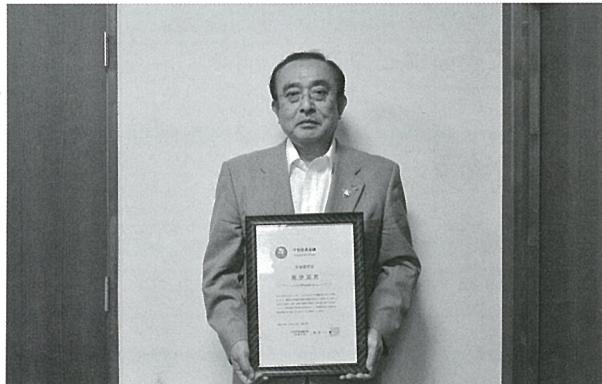
## 8/22 検討委員会が提言書を提出



提言書を受け取る梅本町長

南伊豆町健康福祉センター建設検討委員会から梅本町長へ、「南伊豆町健康福祉センター建設に関する提言書と付帯意見」が提出されました。

## 9/1 平和首長会議へ加盟



非核・平和の実現に向けて活動していきます

町では、核兵器の廃絶への取り組みと、平和な世界を実現することを目的として、広島市と長崎市が中心となって設立された「平和首長会議」に加盟をしました。

## 9/7 小稲の虎舞



和藤内と虎の格闘の様子

小稲来宮神社例大祭の本祭りが行われ、海岸に設けられた特設舞台で伝統芸能「小稲の虎舞」が披露されました。見せ場の立ち回りで和藤内が暴れる虎を退治すると、観衆からは大きな拍手が送られました。

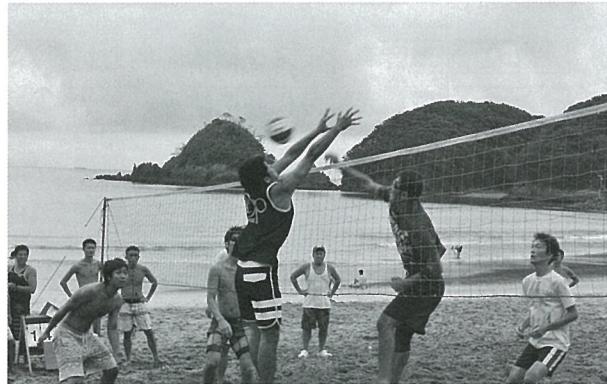
## 8/23 絵本作家デビュー！



完成した絵本を手に喜ぶ児童たち

ふじのくにこども芸術大学実行委員会主催の「ことばの宝さがし講座」が図書館で行われました。県内から30人の児童が参加し、世界で一冊の自分だけの絵本作りに挑戦しました。

## 9/6~7 熱戦！ビーチバレーボール大会



砂まみれになりながらプレーを楽しむ選手たち

弓ヶ浜海水浴場にて「ビーチバレーボールフェスティバル2014南伊豆」が開催されました。全国から420人が参加し、強い日差しが照りつける中、砂浜に設置されたコートで熱戦を繰り広げました。

## 9/14 国際スイムレース開催



勢いよくスタートする選手たち

「第1回南伊豆・弓ヶ浜OWS国際マスターズ大会」が弓ヶ浜海水浴場で開催されました。オーストラリアや台湾などの海外選手を含む135人が出場し、個人500メートル・1キロ・3キロ、リレーの4種目で競い合いました。

## 親子でつくる 学校給食メニューコンクール

県教育委員会と公益財団法人はごろも教育研究奨励会主催の「親子でつくる学校給食メニューコンクール」が静岡市で開催されました。一次審査を通過した12組の親子による調理実技が行われ、南伊豆東中学校2年の高橋真優さんが優秀賞、南上小学校4年の鈴木琉珂さんが優良賞を受賞しました。

### 優秀賞



高橋真優さん親子



「カルシウムボールの  
ケチャップあん」

### 優良賞



鈴木琉珂さん親子



「ひじきナムル」

### ☆イベント情報☆

子どもからお年寄りまで、家族みんなで楽しもう！

## 第11回 フェスタ南伊豆

今年も、産業まつり、ふれあい広場、健康まつり、スポーツフェスタを一堂に会して実施する「フェスタ南伊豆」が開催されます。

日時：10月19日（日）9:00～13:00

場所：役場

いろいろな  
景品が当たる  
「お楽しみ抽選会」も  
あります！

出店  
ブース  
(24団体)

町内産業団体等：地場産品等  
姉妹都市塩尻市：野菜・果物等  
9:45販売開始！！  
焼きそば、焼鳥、弁当など盛りだくさん！

健康測定  
(湯けむり  
ホール)

骨密度、体組成測定  
健康相談、ストレス  
チェック等

スポーツ  
フェスタ  
(駐車場)

バランスボールエクササイズ、  
ターゲット・バードゴルフ、  
ティーボール  
＊雨天中止

問合せ  
フェスタ南伊豆実行委員会事務局  
商工会 ☎ 62-0675

## 今月のおすすめ



「日本の身体」  
内田樹著／新潮社

日本人には固有の身体技法がある。漫画、茶の湯から大相撲、マタギまで、その運用の達人の魅力を聞き出す、思考の挑戦！



「山女日記」  
渡辺かなえ著／幻冬舎

真面目に、正直に、懸命に生きてきた。誰にも言えない苦い思いを抱いて、女たちは、一歩一歩、頂きを目指す。新しい景色が小さな答えをくれる。



「愚民文明の暴走」  
吳智英・適菜収著／講談社

なぜ日本はこんなに偽物が溢れかえった、おかしな国になってしまったのか？「正しい価値判断とは何か？」を徹底的に論考した一冊。



「雨の狩人」  
大沢在昌著／幻冬舎

新宿のキャバクラで、不動産会社の社長が射殺された。佐江刑事は、事件の裏には日本最大の暴力団である高河連合の影があることを突き止める。



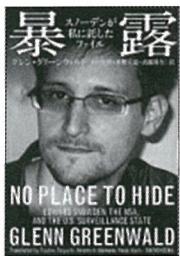
「英國一家、日本を食べる」  
ブースマイケル著／亜紀書房

市場の食堂から隠れた超名店まで、ニッポンの味を無心に求めて一東京、横浜、札幌、京都、大阪、広島、福岡、沖縄を縦横に食べ歩いた100日間。



「荒神」  
宮部みゆき著／朝日新聞出版

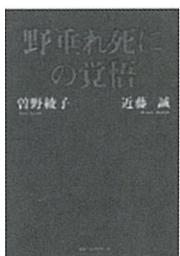
東北の山深い村で突如、民が消え去った。隣り合う二藩の対立。奇異な風土病を巡る騒動。不穏さをはらむこの土地に“怪物”は現れた。



「暴露—スノーデンが私に託したファイル」  
グリーンウォルド、グレン著／新潮社  
国家安全保障局と中央情報局という合衆国の二大情報機関に在籍したドワード・スノーデンは、自身の運命と膨大な機密文書を著者に託した。



「遺譜—浅見光彦最後の事件」  
内田康夫著／KADOKAWA  
浅見家に届いた一通の手紙。軽井沢、丹波篠山、ヨーロッパを舞台に史上最大級の謎の連鎖の幕が開く。国民的名探偵が迎える衝撃のラスト。



「野垂れ死にの覚悟」  
曾野綾子著／青林堂  
大量老年難民の時代を前に思い通りにならない人生を後悔しない、潔い生き方とは？治療しない医者と医者にかかるない作家の異色対談。



「カッコウの呼び声(上下)」  
ガルブレイス、ロバート著／講談社  
スーパーモデルが高級住宅街のバルコニーから墜落死した。自殺とした警察を疑った兄は、私立探偵ストライクに調査を依頼する。

## －新着図書案内－

エリートたちの読書会	村上陽一郎
生きる力活かす力	佐々木 正
東大主席弁護士が教える	山口真由
超速「7回読み」勉強法	山嶋哲盛
認知症が嫌なら油を変えよう	石原藤樹
健康で100歳を迎えるには	
医療常識を信じるな！	
461個の弁当は、親父と息子の男の約束。	渡辺俊美
やくざと芸能と	なべあさみ
これから始める俳句・川柳	神野沙希
四人組がいた。	高村 薫
闇に香る嘘	下村敦史
昨日みた夢	宇佐真理
すえずえ	畠中 恵
96歳。今日を喜ぶ。一人をたのしむ	吉沢久子
ちいさな城下町	安西 水丸
きみは赤ちゃん	川上未映子

## 赤ちゃんと絵本を楽しもう！

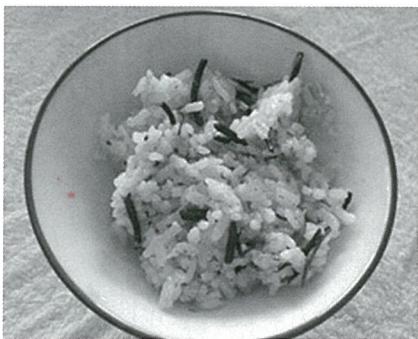
図書館では町で行う“6ヶ月児育児相談”に参加し、保護者の方に絵本の読み聞かせをすすめています。あまり難しく考えずに、子どもの様子に合わせて、絵本と一緒に楽しんでください。読み手の感動は、抱っこされた赤ちゃんにそのまま伝わっていきます。赤ちゃんと保護者が、絵本を介して、心ふれあう時間を持つきっかけをつくって欲しいのです。

図書館には絨毯のひかれた絵本の部屋があります。赤ちゃんといっしょに絵本をひらいて、心豊かな時間を過ごしてください。

第三回「大人が楽しむ  
絵本と音楽の世界」開催！  
日時 10月25日（土）18:30～  
場所 役場湯けむりホール  
絵本を使った映像と音楽の世界をお楽しみください。  
皆様のお越しをお待ちしています。

# 健康レシピ

## ひじきと桜えびのごはん



### ここがポイント!

- ・桜えびの香りと彩りが食欲をそそります。桜えびとひじきを使って、カルシウムがとれる一品です。

なすみかい  
南豆味会（健康づくり食生活推進協議会）  
問合せ 健康福祉課 ☎ 62-6233

▷ 材料／4人分 ◇ (1人分エネルギー301kcal、塩分0.6g)

米……………2合  
水……………420ml  
桜えび（素干し）……15g  
酒……………大さじ1・3/4  
ひじき………6g  
油……………小さじ1/2

A [ しょうゆ……小さじ2  
みりん……小さじ2  
だし汁……小さじ2 ]

### ▷ 作り方 ◇

- ①米をとぐ。炊飯器に、といだ米と分量の水を入れ、30分程度あく。
- ②ひじきを水で戻し、2cm程度の長さに切る。フライパンに油を熱し、ひじきを炒め、全体に火が通ったら、Aの調味料を入れてからめる。そのまま冷まして味をしみこませる。
- ③①の炊飯器に桜えびと酒を加えて炊く。
- ④炊き上がったら、②のひじきを混ぜ合わせる。

毎月19日は食育の日！

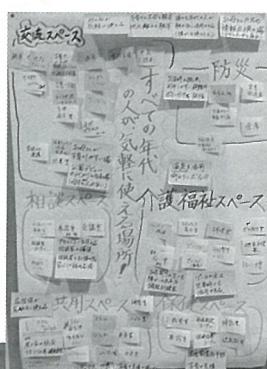


# みなみいづ探索記

地域おこし協力隊



### ワークショップ



### 参加型のまちづくり

南伊豆町健康福祉センター建設ワークショップが5月から全6回開催されました。7月末には要望をまとめた提案発表会が開かれ、8月末の町職員を対象とした意見発表会をもち終了となりました。

ワークショップは住民を中心となってまちづくりを行うための手法で、参加する人が自由に意見を出し合います。

今回のワークショップには22人の町民が参加し、4つのグループに分かれて協議を行いました。進行役としてファシリテーターと呼ばれる人が配置されます。

なんだか堅苦しそうなイメージ

ですが、グループの名前はそれぞれ「やるときは（ぼちぼち）やる…つもり」、「バラバラズ」、「今日は決められないグループ」、「バラ組」とユニークでさまざま。真剣に、時には突拍子もない意見が出たり、各回の時間があっという間に過ぎていきました。グループとしての創造性を感じ、意見をまとめて形にする充実感を得ることができました。

ワークショップは、年齢や立場の違う町民間のコミュニケーションの場としてもよい機会です。今後も多方面でまちづくりワークショップを取り入れてほしいと思います。

(隊員 田中)



# お知らせ

## 学校統合審議会委員を募集します

南伊豆町学校統合審議会の委員を公募します。

当審議会では、前回平成18年の学校統合に関する答申書に基づき、主に「南上小学校」について協議する審議会として設置するものです。審議会は、1か月に1回程度(18時以降、2時間程度)開催します。

**対象者** 南伊豆町民

**募集人員** 2人(教育委員会で審査し、選考結果は応募者全員に通知します。)

**任期** 平成26年11月から2年間

**申込方法** 下記必要事項を記載の上、郵送、FAX、または持参にてお申し込みください。申込様式は任意です。

**必要事項** 住所、氏名(ふりがな)、電話番号、南上小学校の統合に対する思い(自由に記載してください。)

**募集締切** 10月17日(金)

**申込み・問合せ** 教育委員会

☎62-0604 FAX63-0018

〒415-0392 南伊豆町下賀茂315-1

## 行政相談委員をご存知ですか?

10月20日(月)～26日(日)は行政相談週間です。国の仕事やその手続きやサービスについて、町民の皆さんの苦情、要望、問い合わせなどを聞き、解決の促進を図るのが「行政相談」です。また、行政相談の身近な窓口になるのが「行政相談委員」です。行政相談委員は、総務大臣が特にお願ひした、民間の有識者(ボランティア)の方です。

相談は秘密厳守かつ無料ですので、お気軽にご相談ください。

**相談日** 10月15日(水)、11月14日(金)

**時間** 10:00～15:00

**場所** 南伊豆町武道館

**問合せ** 町民課 ☎62-6222

## 第52回南伊豆町芸術祭を開催します

南伊豆町の文化の祭典として、広く町民に芸術作品の発表や鑑賞をする機会を提供し、町民自ら行う文化活動を支え、文化の向上発展を図ることを目的として下記のとおり開催しますので、お誘い合わせの上ご来場ください。

**日時** 11月1日(土)～4日(火)

9:00～16:00(4日のみ12:00まで)

**場所** 役場湯けむりホール

**入場料** 無料

**出品予定作品** 絵画、水墨画、書道、写真、パッチワーク、手芸、ちぎり絵、陶芸、彫刻、華道・菊他

**その他** 期間中に「文藝南伊豆(第16号)」を希望者にお渡しします。数に限りがありますので、ご了承ください。

**問合せ** 教育委員会

☎62-0604

## まめたいかい? —シニアサロン弓ヶ浜—

### ～会員募集と映画会のお知らせ～

高齢者の介護予防や居場所づくり等を目的として、下記の内容で高齢者サロンを開催します。第1回目は映画上映、簡単な体操などを実施します。皆さんで楽しいひと時を過ごしましょう。ボランティアも募集中です。

**日時** 10月16日(木)10:00～12:00

※毎月第3木曜日に開催します。

**会場** 休暇村南伊豆 3階カンファレンスルーム

**対象** 65歳以上の町民の方(65歳未満の方も大歓迎。ただし、15歳以下の方は入場できません。)

**定員** 40人

**締切** 10月10日(金)

**申込み・問合せ**

南伊豆町社会福祉協議会

☎62-3156

## いきいきウォーキング 参加者募集

### ～城ヶ崎トレッキング(伊東市)～

#### 日時

11月6日(木) \*荒天中止

6:40 受付(ふるさと公園)

7:15 出発(バスにて)

9:00 ウォーキング開始

八幡堂の穴→はしだて海のつり橋→とよ→大島ヶ崎→粗岩／奥の院→蓮着寺→伊豆海洋公園→門脇埼灯台→ぼら納屋→温泉か周辺観光(選べます)

17:15 ふるさと公園着、解散

**参加費** 3,000円(バス代、保険料等)  
当日集金します。

※温泉・博物館等に入る方は別途料金がかかります。

※昼食・飲み物は各自持参。

**申込方法** 教育委員会にて所定の申込用紙にご記入いただきか、ハガキに①住所②氏名③年齢④連絡先電話番号をご記入の上、下記宛てに投函してください。

**募集締切** 10月28日(火)

**募集人数** 35名(先着順)

※定員オーバーした場合は、南伊豆町民優先とさせていただきます。

**申込み・問合せ**

教育委員会 ☎62-0604

〒415-0392 南伊豆町下賀茂315-1

## 石廊崎灯台一般公開

普段入ることのできない灯台の敷地、灯台上部踊り場からの景観は一見の価値があります。

**日時** 11月1日(土)10:00～15:00

**内容** 灯台一般開放／灯台用機器の展示・デモ／灯台・巡視船・航空機のペーパークラフト配布／ミニ制服試着／3D海図展示等

**問合せ** 下田海上保安部 交通課

☎23-0145

## 戸籍の窓

### 古紙回収機は正しく利用 しましょう

役場駐車場に設置した古紙回収機に、『ビデオテープ』『カイロ（箱入り・未使用）』『使用済ティッシュペーパー』など、回収できないものが投入されている事例が発生しています。

古紙回収機は、古紙（ダンボールは除きます。）の回収を目的に設置したものであり、古紙以外のものは回収していません。

また、雑誌などを紙ひもで縛らずに出しているなどのルール違反が、一部で見受けられます。

資源のリサイクルは、皆さんにルールとモラルを守っていただくことが重要ですので、ご理解とご協力をお願いします。

問合せ 町民課 生活環境係  
☎ 62-0508

### 「平成26年 町勢要覧資料編」発行のお知らせ

「自然」、「世帯・人口」、「産業」、「教育・文化」、「町のあゆみ」など17項目からなり、各種統計資料を掲載しています。

役場2階、企画調整課にて無料配布しています。また、ホームページにてデジタル版（PDFファイル形式）を無料で掲載していますので、そちらもご活用ください。

※冊子の数には限りがございますので、お渡しできない場合があります。

#### 問合せ

企画調整課 ☎ 62-6288

### 第23回元気な百姓まつり

10月8日（水） 8:30～  
日野橋左岸広場 \*雨天順延  
産業観光課 ☎ 62-6300



### 姉妹都市だより 長野県塩尻市

#### おいしいがいっぱい秋の大収穫祭

##### ～第2回信州塩尻「そば切り物語り」～

10月25日（土）、26日（日）の2日間、塩尻生まれの「信州ひすいそば」をメインに、そばやワインなど、塩尻の特産品を堪能できるイベントを開催します。

塩尻の味覚と歴史を楽しむイベントにぜひご参加ください。

時間 10:00～16:00

場所 平出遺跡公園

内容 そばまつり、軽トラ横丁、ヌーボーピクニック、特産品販売、ネギ収穫体験、繩文・古代コーナーなど



10月は、町民税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料の納付月です。

納期限内に忘れずに納めましょう。

税金・料金の納付は便利な口座振替で。お申込みは、各金融機関窓口まで。

#### 赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
伊浜	岡林愛果	8.5	孝裕・香橙

#### 結婚お幸せに

地区	お名前(旧姓)	婚姻日
青市	高橋慶悟・美喜子(大野)	8.28
加納	佐藤 茂・あさ美(井出)	8.31

#### お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
加納	樋口よし江	78	8.5
石廊崎	小澤忠次郎	88	8.7
中木	渡邊公夫	59	8.8
西子浦	斎藤 學	85	8.10
一町田	長田政子	77	8.14
青市	高橋多香子	54	8.21
入間	萩原照子	71	8.28
蛇石	佐藤和一	90	8.31

平成26年8月1日から8月31日までに届出のあったもの（敬称略）

※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時にお申し出ください。

### 人の動き

（9月1日現在）

世帯数 3,965世帯  
人口 8,967人（-10）  
男 4,262人 女 4,705人  
-----  
（8月中）-----  
転入 10 転出 11  
出生 1 死亡 10

※住民基本台帳法の改正（平成24年7月9日）により、外国人も含んでいます。

### お詫びと訂正

広報みなみいづ9月号での誤りをお詫びして訂正します。P11「戸籍の窓」赤ちゃんの名前

誤 鈴木敦仁 正 鈴木敦仁



## まちの人

### 将来の夢だった 漁師になりました

はじめ  
**鈴木 萌さん**（石廊崎）

小さい頃から海が好きで、将来は漁師になろうと思い、大学で水産関係を学び、地元に帰ってきました。

先月から伊勢海老漁が解禁となり、現在朝の3時に起床して、家族みんなで伊勢海老網漁の仕事をしています。伊勢海老網漁が終わると次はサザエやアワビなどの貝取りに出かけます。御年82歳の元気な海女さん師匠とペアを組んで

海に潜り、海底の地形や潮の流れなど、さまざまな海の知識を教わっています。漁師は朝が早く、体力もいる仕事で大変ですが、大漁で帰ってくるときはうれしく、やりがいをとても感じます。

現在、石廊崎には若い漁師がいません。若い人が地元に帰ってきて、漁業をしやすい環境を作っていくことを目標として、これからも頑張っていきたいです。

## 健康一口メモ

### 腰痛改善 4つのキーワード

南伊豆町では65歳以上の3人に1人は「腰痛」があります。4つのキーワードを心がけ、腰痛の改善を目指しましょう。

- ①減量 体重が多いとそれだけ腰への負担が増えます。食習慣を見直しましょう。
- ②体操 柔軟性が高まると血行が改善し、腰の筋肉の緊張が和らぎ、痛みが楽になります。膝抱えや上半身ねじりのストレッチが有効。
- ③姿勢 「物を持つ・座る・かがむ・歩く」などの動作で、カートや押し車を使う、同じ姿勢を取らない等、腰に優しい姿勢を心がけましょう。
- ④ストレス 自律神経の働きを乱し、筋肉の緊張や血行の悪化を招きます。上手に発散しましょう。

問合せ 地域包括支援センター（健康福祉課内）  
☎ 62-6233

## スマイルキッズ



こはる  
**差田 井上 心遙ちゃん**（1歳6ヶ月）

「しゅっぱつしんこう！おさんぽだいすき」

## 広報みなみいづ 10月号

発行日／平成26年10月1日  
発行／南伊豆町 編集／企画調整課 印刷／株 栄協  
〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1  
TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119  
ホームページ  
<http://www.town.minamiizu.shizuoka.jp/>

### 編 集 後 記

10月になり、すっかり秋となりました。読書の秋、スポーツの秋と様々な秋が連想できますが、やはり食欲の秋！食べ過ぎに注意しながら、おいしい秋を楽しみたいです。

あ

広報みなみいづは、再生紙を利用しています。